

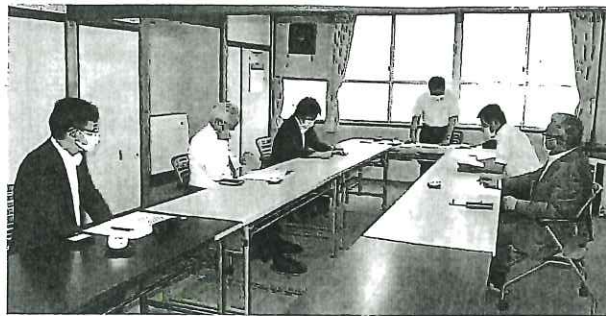
R2.6.22

(昭和28年4月22日第3種郵便物認可)

# 事業計画を採択

## 県電設協が社員総会

熊本県電設業協会(岩崎裕会長)の2020年度社員総会が17日、熊本市中央区の電設会館会議室で行われ、事業計画などを採択した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面による議決権の行使が大幅に占め、審議は、岩崎会長や三宅信彦副会長、左座真治監事ら最小限の人数に抑えて実施された。



冒頭、岩崎会長は「働き方改革の長時間労働是正、若年技術者や技能者の確保など課題は山積みだが、新担い手3法による適正な工期設定や施工時期の平準化で、週休2日体制などが進むものと期待

している」と述べた。21年10月に熊本で開催される日本電設工業協会の会員大会については、「新型コロナウイルスの問題があるが、予定どおり開催されるようだ。全国に熊本地震からの復興を見て頂く環境も整いつつある」とし、大会準備への協力を呼びかけた。

議事では、震災復興への協力を第1に、人材の育成や確保等を重点項目とした協会の事業方針を確認。新型コロナウイルスの状況を勘案しながら、陳情活動、各種資格講習会、ボランティア活動、会員大会の準備などを実施していく。